「大阪名所　じっくりMAP」

海遊館と潮風ウォーキング
−天保山・築港−

大阪の「海の玄関口」として世界中から船が寄港した大阪港は、
慶応4年(1868)に開港し、今年、150年目を迎えます。
外国人観光客からの人気も高い、
ジンベエザメでお馴染の「海遊館」をはじめ、
絶景の夕陽が見られる中央突堤のダイヤモンドポイント、
港町の歴史を伝える港住吉神社や
築港高野山釈迦院があり、
水際にはプロムナードを配した美しい街並みが広がります。
また、最近は赤レンガ倉庫や大大阪時代のレトロビルに
カフェやレストランがオープンし、話題となっています。
すべての観光スポットが、
地下鉄中央線大阪港駅を中心に
半径500mに収まる範囲に点在しており、
ぶらぶらと散策するにはもってこいのエリアです。
今回は、天保山でジンベエザメの
ベロタクシーを開業した稲田暁さんがご案内します。

築港麺工房

海遊館

港住吉神社

詳しくは
裏へ！

天保山〜築港 案内人
稲田 暁 (いなだ・あきら)

大阪市コミュニティ協会にて都市コミュニティ研究室副主幹を務める。水都大阪の水辺空間を活用したイベントのプロデュースや、SNSを活用した観光プロモーション事業を多数担当。また、まちあるきツアーなどの企画実施や、マップ製作プロデュースも手がける。港区では築港天保山エリアのプロモーション事業を受託し、クラウドファンディングを原資とした自転車タクシー事業(ベロタクシーオオサカ)を2016年7月より開始。ほとんどの土日は大阪港駅周辺の港町を愛らしいジンベエザメの自転車で潮風とともに走る日々。